



# 神奈川県宮陵会会報

発行  
神奈川県宮陵会

Vol. 2

2021年(令和3年)  
12月号  
会員数 550名

発行：編集：広報委員会

秋田市中通四丁目1番52号406号 TEL：018-837-7768

会報発行は年1回となります。原稿や写真、トピックスなど随時募集しております。



## 情熱の夜明け

会報の復刊に想う

会長 伊藤 恵一 (昭和44年法律学科卒)

宮陵会の皆さまこんにちは！  
ご健勝で活躍のごことお察し申し上げます。

「おおっ」とおもわず声を上げそうになった秋田魁新報九月二十日朝刊の一面トップ記事。神大工学部の航空宇宙構造研究室と学生でつくる宇宙ロケット部が能代市において、小型ロケット国内高度一〇・七キロの最高記録を達成したビッグニュース。また、今春二月の第七六回びわ湖マラソンでは、日本国内最高記録二時間四分五六秒の日本新記録で優勝した鈴木健吾選手の活躍(母校陸上競技部OB・第九二回箱根駅伝区間賞)。

目覚ましい本学躍進の流れは、一挙にギヤを加速させ、二〇二二年春、横浜・みなとみらいに新キャンパスが誕生。「世界は呼ぶ、世界は呼ぶ」と、浜の風に吹かれ聞こえてくる母校の校歌に相応しい現況です。

手元にある平成八年九月から実施すると記載された秋田県宮陵会の会則。会員相互の親睦を図り、

神奈川大学の発展に寄与することを以つて目的とする。

本会の事業は、一、会員名簿の作成、発行、二、会報の発行、三、その他目的達成に必要な事項、と定められている。中でも会報の発行は、平成二七年九月齋藤繁樹氏(幹事長 昭和51年経済学科卒)に刊行されて以来、掛け声もむなく響き、第二号の発行は陽の目を見るのが無かつたのです。しかしこの度、秋田市議員安井誠悦氏(副幹事長 昭和57年経済学科卒)を中心とした精力的なご尽力のもと、六年振りに発行の環境を整備し、次号を発行する事が出来た次第です。同窓の皆様から温かい、心ある寄稿の元、やつとご案内出来る事に感謝の言葉しかありません。

「春の光溢るる野辺の柔かき草生(くさお)の上(みどり)を置く」。この歌は、上皇后美智子さまが、初孫として可愛がっていた眞子さまの誕生を和歌に残したものです。十月二十八日眞子さまは、

強い一途な思いを貫き、ご結婚されました。受けた心無い誹謗中傷を乗り越え、実に四年余の歲月、愛を育まれたのです。

「情熱がなければ偉大なことは何ひとつ達成できない」とは、アメリカの哲学者・詩人、ラルフ・エマーソンの言葉です。出来ないことと、しないことは別だ。出来ない不安から可能性は育たない。

情熱が手繰り寄せた会報の発行が、代を超えて引き継がれ、会員相互の絆の夜明けになれたなら、望外の喜びに堪えません。

皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げ、秋田県宮陵会に今後ともご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。次第です。



## 横浜みなとみらい新キャンパス

1928年に横浜の地に創設した神奈川大学は、もうすぐ百周年を迎えます。2023年には全ての学部が横浜に終結します。それに向け、今年の4月、新しいキャンパスが、横浜みなとみらい地区に完成し、経営学部、外国語学部、国際日本学部が入りました。学生の学びの場であるとともに、街に広く開かれ、社会と繋がる場。人と文化が交わる「知の拠点」をコンセプトにつくられました。最上階21階からは、東側にスカイツリーや東京タワーが、西側には富士山を望むことができます。コロナが収束したら、是非、皆さん一度訪れてみてください。

- ・みなとみらい駅から520歩
- ・横浜駅から1379歩



東北ブロック会議が青森で開催

令和三年十一月十三日、青森県観光物産館アスパムで第三四回神奈川大学宮陵会東北ブロック会議が開催され、秋田県から伊藤会長と齋藤幹事長が出席しました。



令和三年度秋田県総会を開催

令和三年度の神奈川大学秋田県宮陵会の総会が、七月十日アキタパークホテルにて開催されました。令和二年度の収支決算及び活動報告並びに令和三年度の収支予算及び事業計画が審議され、満場一致で議決されました。

例年であれば、懇親会や講演会なども開催されますが、現下のコロナ禍の中で、ゴルフコンペだけ3回実施されるに留まりました。来年度は、心新たに活動したいと思っております。是非、お誘い合わせ頂き、多くの会員の皆様のご参加をお待ちしています。

令和2年度収支決算及び令和3年度収支予算

令和2年度収支決算及び令和3年度収支予算			
【収入】		(単位：円)	
科目	2年度決算額	3年度予算額	摘要
前年度繰越	585,914	611,327	
会費	76,000	100,000	年会費2,000
総会等会費	0	200,000	総会, 新年会
助成金	45,079	100,000	宮陵会本部
幹事会会費	0	20,000	
雑収入	4	4	利息等
合計	706,997	1,031,331	
【支出】			
会議費	6,872	240,000	総会, 新年会
幹事会費	0	30,000	
事務費	26,239	60,000	事務労務費
印刷費	0	50,000	会報等
通信費	41,030	140,000	切手他
旅費	0	150,000	東北大会等
雑費	0	50,000	
予備費	21,429	311,331	HP更新料
合計	95,670	1,031,331	

千田海人(H30外国語学部卒)J2ラブリッツ秋田の鉄壁DF背番号5

神大卒業後、ブラウブリッツ秋田へ加入し、不動のセンターバックとしてレギュラーを獲得。昨年、J3リーグ優勝の原動力となり、今季はキャンプで右肩

＜同選手へのインタビュー＞  
Q 秋田の印象は  
A 第二の故郷(仙台出身)。豊かな自然と稲庭うどんや切りたんぼなど、食べ物が美味しい。  
Q オフの過ごし方は  
A 普段は自宅で洋画鑑賞。アウトドアも好きで、デイキャンプを仲間と。田沢湖が一番。夜は殆ど自炊。切りたんぼも作る。

を負傷し、後半戦からの出場となったが、J2残留へ向け、フィジカルと圧倒的空中戦の強さを武器に貴重な戦力となっている。

Q 今後の目標は  
A いつかは海外へ挑戦してみたい。そのためにも、秋田をJ1へ。まずは、J2残留。  
Q 神大宮陵会員へメッセージ  
A 県内に沢山の校友会の先輩がいて驚きと感動。是非、スタジアムに応援に来てください！



編集後記

平成二七年九月以来の第2号となった会報。印刷以外は全くの素人手作りで、持続可能なものとなるよう低予算で簡潔に作成することを第一に考えました。未来永劫続く会報の嚆矢となり、数年後には、第9号の編集が何と粗末であったことかとお想されることを願います。新型コロナウイルスが早期に収束することを思い、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。(安井)